

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 376
令和4(2022)年10月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第32回

杉山 平一 (すぎやま・へいいち)

詩人・映画評論家



1914(大正3)年福島県生まれ。大阪北野中学、旧制松江高校から東京大学文学部美学科に進む。大学時代から詩作を始め、主婦の友社勤務を経て尼崎精工に勤務しつつ、三好達治・堀辰雄らの詩誌「四季」同人として活躍。織田作之助らと「海風」「文学雑誌」を発行。1941(昭和16)年第2回中原中也賞受賞。翌17年には詩集『夜学生』で第10回文芸汎論詩集賞を受賞。高校時代からの映画好きで、詩作よりも早くから「キネマ旬報」に投稿。『映画評論集』を出すなど、映画評論でも知られる。2012(平成24)年、肺炎のため西宮市の病院にて死去。

作品紹介

「わが敗走」編集工房ノア 1989年

詩人であった著者が描く、孤独なたたかひの姿。

盛時は三千人の従業員がいた尼崎の工場を父とともに経営していたが、太平洋戦争での空襲や戦後のジェーン台風による度重なる工場全壊で資金繰りに行き詰まる。

給料の遅配、組合との抗争、方々にばらまかれる手形、電車賃にも事欠くような敗走を詩人自身の目で描く、自伝的エッセイ集。





読書週間行事のお知らせ



常設三二展示

「杉山平一と尼崎」

～没後 10 年 詩と映画と人生～

杉山平一の没後 10 年となる今年、尼崎市立歴史博物館に寄贈された昭和初期から戦後にかけての貴重なアルバムなどを中心に、図書館所蔵の尼崎精工にまつわる文献、当時の雑誌や新聞記事などを展示します。杉山平一が“第二の故郷”と呼んだ尼崎と作品とのかわり、その人生を振り返ります。

期間：9月30日(金)～12月18日(日) 場所：2階 エントランス



ビブリオバトル尼崎 秋の陣



【日 時】10月8日(土) 11:00～12:00

【場 所】尼崎城址公園 芝生広場

(雨天・強風時は中央図書館1階 セミナー室)

【テーマ】にぎわう

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。

(TEL: 06-6481-5244)

観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ!

バリアフリー読書展

～見て、聞いて、触って楽しむ本の世界～

【日 時】11月5日(土) 14:00～16:00

【場 所】1階 セミナー室

「点字の名刺」づくりや、布でできた「さわる絵本」の紹介の他、視力に障がいのある方に役立つ機器などを展示します。参加は申し込み不要です。

お気軽にどうぞ!



ぬいぐるみのおとまり会(大人バージョン)

あなたのぬいぐるみを図書館で一晩お預かりします。

ぬいぐるみたちが夜の図書館を冒険している様子の写真を、後日お渡しします。

【日 時】10月15日(土)

11:00～11:20

【対 象】中学生以上の尼崎市の図書貸出券をお持ちの方(先着5人)

★要申込

お申し込みは電話または直接、中央図書館(TEL: 06-6481-5244)まで
10月6日(木)より受付

ひみつの書庫ツアー

【日 時】10月29日(土) 11:00～12:00

【対 象】尼崎市の図書貸出券をお持ちの方(先着10人)

【場 所】1階 セミナー室、書庫

【内 容】図書の探し方をレクチャーした後で、普段は入れない書庫をご案内！
借りたい図書を手にとって選んでいただけます。



★要申込

お申し込みは電話または直接、中央図書館(TEL: 06-6481-5244)まで
10月13日(木)より受付

レファレンス室から

～新刊紹介～

『グレート・ダイアリーズ
世界の偉大な日記図鑑』
(東京美術) 2022年7月発行



ダ・ヴィンチ・モーツァルト・ゴッホなどの
芸術家、ゲーテ・ブロンテ・芭蕉・紫式部な
どの文豪、エジソン・ダーウィンなどの科学
者、ゲバラなど政治家まで、歴史を変えた世
界の日記・書簡80点を紹介。筆跡までわか
る大判でカラー図版を多数収録しています。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

山村美紗のミステリーで、
“トダアユコ”という登場人物の
出てくるシリーズものを借りたい。



まず、書名欄に「トダアユコ」と入れて所蔵検
索をおこないましたが、シリーズ名ではない様
で、ヒットしません。『日本のミステリー小説 登
場人物索引 単行本篇』(DB ジャパン)の下巻を
確認したところ、「戸田鮎子」が山村美紗作品
の登場人物であり『殺人予告はリダイヤル』、『レ
ンタル家族殺人事件』、『流れ橋殺人事件』(すべ
て文藝春秋)の3作品に登場することがわかり
ました。あらためて所蔵検索すると、3冊とも
市内に所蔵があり、貸出可能な資料でした。

こんな本 入りました

～一般室の本棚から～

『乱鴉の空』

あさの あつこ/著 (光文社)



ニヒルな同心木暮信次郎と元刺客の商人
遠野屋清之介の「弥勒」シリーズ最新
刊。ある朝、信次郎が忽然と姿を消す。
次々と見つかる火傷の痕のある死体…。
江戸に蔓延る闇を追う！

『そのとき、日本は何人養える？』

食料安全保障から考える社会のしくみ』

篠原 信/著 (家の光協会)



小麦粉や食用油をはじめ、食料品が急激
に値上がりしています。海外から食料や
化石燃料の輸入がストップした場合、日
本は国民をどう養うのか。農業研究者が
食料安全保障を問い直します。

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本 数珠つなぎ

第27回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー
企画です。松村 史邦さん(NPO 法人サニーサイド理事長)から推薦された次の方は…

とうめい ひでよ

当銘 英世さん (有限会社トーマー代表取締役)

『2030年 すべてが「加速」する世界に備えよ』

ピーター・ディアマンディス/著 土方 奈美/訳

スティーブン・コトラー/著

(ニューズピックス 2020 年刊)



2030年頃を境に、あらゆる分野のテクノロジーが融合し驚異的な変化を遂
げると我々に語る書籍です。その理由や背景について、具体例をあげながら
説明しています。具体例の中には、既に驚異的な変化を遂げたものをあげ
て、これから起こる変化の信憑性を我々に期待させるには十分な作品だと思
います。

10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 ◆
2	3	4	5	6	7	8 ◆
9	10	11	12 ●	13	14	15 ◆
16	17	18	19	20	21	22 ◆
23	24	25	26 ●	27	28	29 ◆
30	31					

開館時間 **9:00~20:00**

※ □印は休館日です。

※ ○囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

10月第2火曜日の

「朗読の会 おはなし玉手箱」は、
休館日のためお休みです。

※次回は、11月8日(火)です。



◆おはなしの会

14:10~14:25 子ども(0~3歳くらい)と保護者

14:30~14:50 4歳くらい~小学生と保護者

14:55~15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00~11:20 0~3歳と保護者

赤ちゃんのための絵本・手あそびDEコミュニケーション!

絵本の読み聞かせ・手遊びの紹介など。
赤ちゃんとのコミュニケーションを楽しく学んでみませんか♪

【日 時】10月25日(火) 11:00~11:45

【場 所】中央図書館 1階セミナー室

【対 象】2歳までのお子さんとその保護者(先着10組)



★要申込

お申し込みは10月7日(金)より、中央図書館(TEL:06-6481-5244)まで。

担当者のつぶやき

心地よい秋風が吹き抜ける季節となりました。図書館ではたくさんの行事を催します。事前申し込みの必要な行事がありますので、図書館だよりやホームページ、市報などで確認をしていただき、ぜひご参加ください!読書週間に、素敵な一冊と出会えますように。(M.Y)



11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			